

miratap

洗面化粧台

センシー洗面

組立設置説明書 02-SNC01S-08

設置前に、この組立設置説明書と商品同梱の各説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。

本体や機器に付属の取扱説明書は、設置完了後にお客様にお渡しください。

●安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。

 **禁止**  **実行**  **注意**
お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。

警告 「死亡または重傷を負うおそれがある」内容

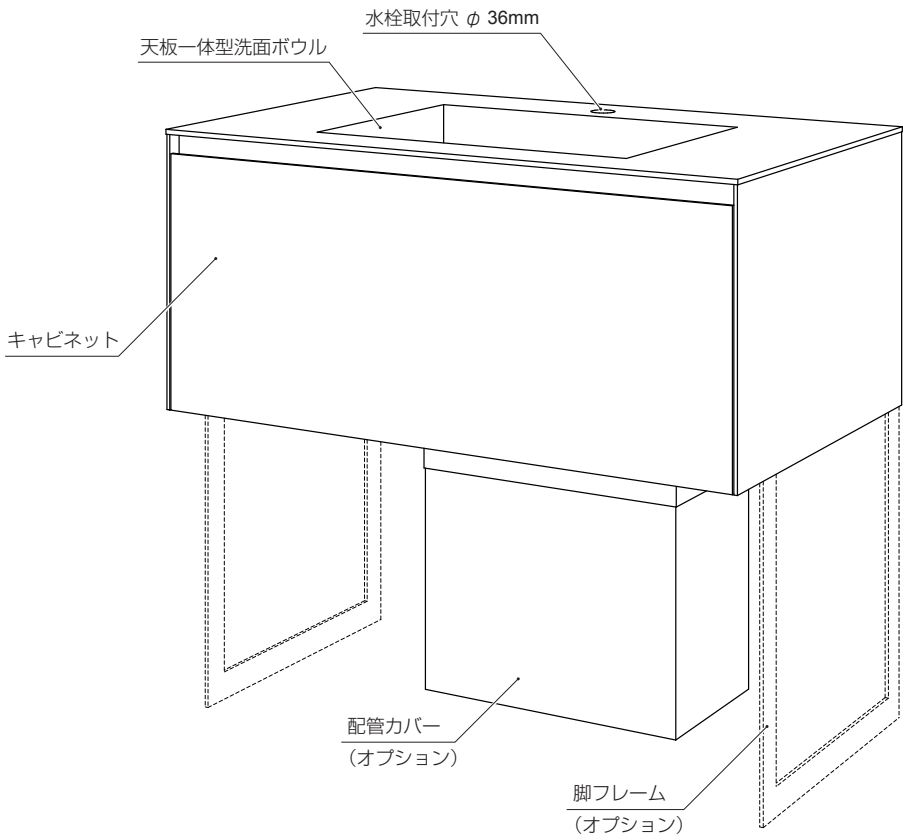
-  分解・改造はしないでください。
思わぬ事故の原因になることがあります。
-  ミラーキャビネットや洗面キャビネットの据付は、壁面の木枠の位置や強度が十分であることを確認して設置説明書通り正しく行ってください。
-  浴室など高温多湿場所や、水に浸かる可能性がある床面には設置しないでください。
キャビネットの劣化、電気用品を使用する場合は感電のおそれがあります。
-  組込まれる電気製品・水栓などについては、各説明書および本体の表示事項を守り、正しく設置してください。
思わぬ事故や故障の原因になることがあります。
-  電気工事・給排水工事は、関連する法令・規定に従って、必ず「有資格者」が行ってください。
火災・感電・漏水の原因になることがあります。
-  ステンレス製品を取扱うときは、必ず保護手袋をしてください。
切断面に触ると、ケガをするおそれがあります。

注意 「障害を負うことや物的損害が発生するおそれがある」内容

-  給水給湯管の接続時に湯水を逆に配管しないでください。
火傷やケガをするおそれがあります。
-  横引管が逆勾配にならないように取付けてください。
排水能力が悪くなります。
-  凍結のおそれがある地域では、必ず凍結防止工事を行ってください。
配管が凍結破壊し、家財に損害を与えるおそれがあります。
-  水道工事後は必ず、給水給湯を行い、配管接続部および給排水各部の水漏れがないことを確認してください。
水漏れ、拡大損害の原因となります。
-  水道工事などは貴都市の条例に基づいて行ってください。
-  組立設置完了後は、引出しのがたつきやゆるみのないことを必ず確認してください。
落下し、ケガをするおそれがあります。
-  排水器具・排水管の取付け、および給排水管の接続部分のシールは確実に行ってください。
-  据付施工・調整時には必ず保護手袋を着用してください。
ケガをするおそれがあります。

1 各部の名称

◎センシー洗面台



●同梱部材

サイズ	品名	数量	品名	数量	品名	数量	品名	数量
W600	点検口蓋（白/黒） （両面プリント合板）	1	点検口蓋固定金具 （板金塗装部品）	1	トラスタッピングネジ M5 × 45	12	トラス小ネジ M4 × 6	4
W750		1		1		18		4
W900		1		1		24		4
サイズ	品名	数量	品名	数量	品名	数量	品名	数量
W600	六角ナット M4	4	トラス小ネジ M4 × 12	6	丸ワッシャー 外径φ15/内径φ4.5	6	トラス小ネジ M4 × 5	1
W750		4		6		6		1
W900		4		6		6		1
サイズ	品名	数量	品名	数量				
W600	トラス小ネジ M6 × 15	6	丸ワッシャー 外径φ18/内径φ6.5	6				
W750		6		6				
W900		6		6				

2 設置前の注意・確認

《設置前のご注意》

- 重量のある商品や荷姿の大きな商品があるため、受取りの準備をお願いします。
また、商品の品質確保のため、搬入は必ず手運びで行ってください。
※ 車上渡しとなります。
- ※ 必ず **2人以上** で運搬してください。
- 商品の搬入経路を確保してください。
- 商品を開梱して、外観に損傷がないことを確認してください。
※ 設置後の損傷は保証対象外となります。
- 引渡し完了まで、梱包の段ボールなどで商品を養生してください。
※ 養生テープは商品に直接貼らないでください。

《設置前の確認》

設備位置が図面どおりか、以下の項目を確認してください。

- 設置場所の開口寸法・床の水平・壁の垂直・コーナー部の直角度
※ 水平・垂直・角度などの精度が出ていないと仕上がりが悪くなり、使用時の安全性にも影響します。
- 窓枠や建具の位置および寸法
- 取付用下地の位置および寸法（桧木 45mm × 150mm 以上の強度のある硬い木材または厚み 12mm × 150mm 以上の合板）
- 必要な給水給湯管・排水管・電気配線の位置および接続方法



キャビネット・ミラーなどを取付ける取付用下地（桧木 45mm × 150mm 以上または 12mm × 150mm 以上の合板）が指定どおりに使用されていることを確認してから取付けてください。
（取付用桧木に十分なネジ保持力がなく、使用中に落下し、ケガをするおそれがあります）

●センシー洗面総重量（kg）

幅	W600	W750	W900
重量	30kg	35kg	38kg

3 設置手順

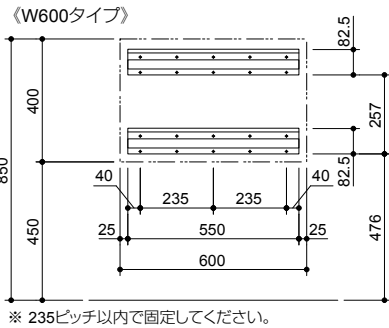
1. 壁固定用引掛アングルの取付け

① 取付用墨出し

仕上り床面を基準に、引掛アングル下端の位置に墨出しをしてください。
※ 洗面台の高さは、H850 で設置してください。

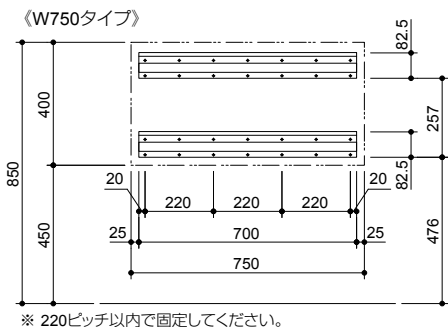
② 引掛アングルの取付け

引掛アングルは出荷時キャビネットにネジ止めされています。施工時は一度取り外し、引掛アングル上下を壁面固定位置図どおりに正しく付属の M5 × 45 ネジで取付けてください。
※ 引掛アングルネジ取付穴位置に下穴 (φ 4) を必ず開けてください。
※ タイルの場合は、アンカーなどを用いて取付けてください。
(トラスタッピンネジ M5 × 45)



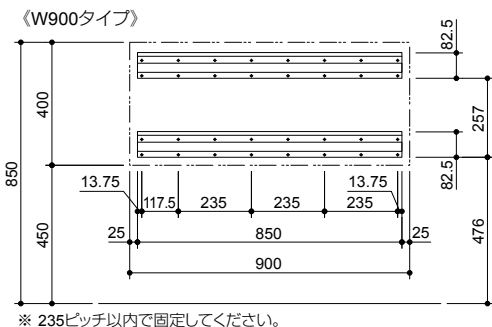
※ 235ピッチ以内で固定してください。

《W750タイプ》



※ 220ピッチ以内で固定してください。

《W900タイプ》



※ 235ピッチ以内で固定してください。

2. キャビネット本体の取付け

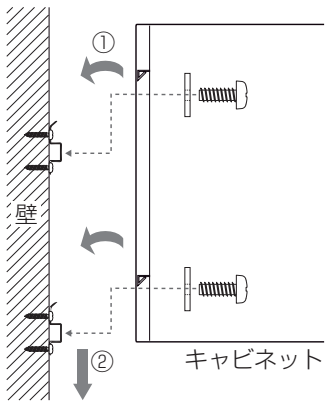
※ 脚フレーム (オプション) を取付ける場合、先に脚フレームを取付けてください。
(3. 脚フレームの取付け参照)

① キャビネットの引掛け

キャビネットを取付位置高さより 20~25mm 上部へ持ち上げ下へスライドさせて引掛けてください。

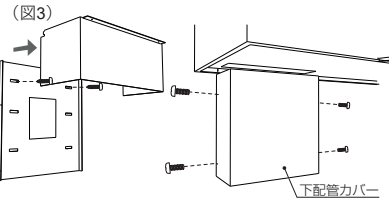
② キャビネットのネジ固定

キャビネットから取り外したトラス小ネジ M6 × 15 + 丸ワッシャーにて固定してください。
※ 引掛後がたつきや、ゆるみのないことを十分確認してください。
(トラス小ネジ M6 × 15 : 6 本)
(丸ワッシャー 外径φ 18/ 内径φ 6.5 : 6 個)



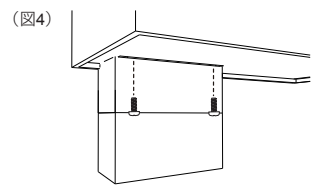
③ 下配管カバーの固定 (図 3)

一度上配管カバーを外して下配管カバー取付用板上部に 2 本ネジを取付けてください。その後下配管カバーを M4 × L10 にて固定してください。
(トラスタッピンネジ M5 × 16 : 2 本)
(トラス小ネジ M4 × 10 : 4 本)



④ 上配管カバーの固定 (図 4)

上配管カバーを①仮付け同様にキャビネットに固定してください。
(トラス小ネジ M4 × 10 : 2 本)



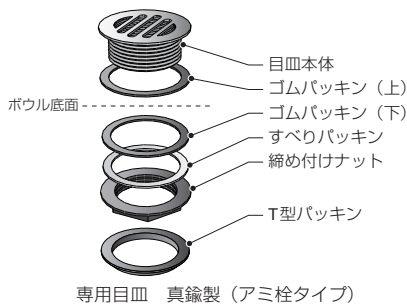
5. 排水目皿・水栓金具の取付け

① 排水目皿の取付け

排水目皿は右図の順序で取り付けてください。

② 水栓金具の取付け

水栓金具を付属の説明書どおりに、正しく取り付けてください。



専用目皿 真鍮製 (アミ栓タイプ)



- トラップと目皿の接続部分には、目皿付属の T 型パッキンを使用してください。
- トラップ側のパッキンは使用しないでください。(パッキンがよれて、水漏れの原因となります)

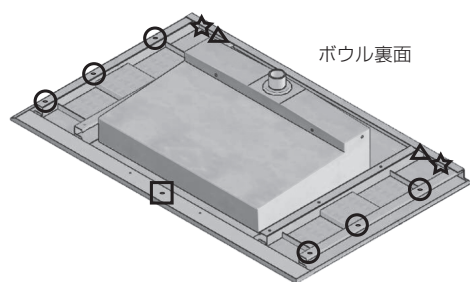
6. 天板 (ボウル) の取付け

① 天板 (ボウル) の位置決め

天板 (ボウル) をキャビネット本体にのせてください。
※ 左右のチリ (約 1mm) ・壁面側は同面で合わせてください。

② キャビネットと天板の固定

キャビネット内部より、キャビネットと天板をネジ固定してください。
○ 印 (トラス小ネジ M4 × 12 : 6 本)
○ 印 (丸ワッシャー 外径φ 15/ 内径φ 4.5 : 6 個)
□ 印 (トラス小ネジ M4 × 5 : 1 本)



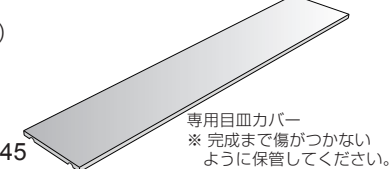
※ 上図の ○ □ 印部分にネジ固定穴があるので 付属のネジでキャビネットと固定してください。

③ 天板と壁面の固定

天板壁面固定穴よりトラスタッピンネジ M5 × 45 にて壁面固定してください。(☆△印 W900 : 4 ケ所 / △印 W750 : 2 ケ所)

④ 専用目皿カバーの取付け

排水目皿の上に、専用目皿カバーをのせてください。



専用目皿カバー
※ 完成まで傷がつかないように保管してください。

③ 点検口蓋の取付け (任意)

ご使用される場合は、給排水の設備に合わせて点検口蓋をカットし、点検口蓋固定金具で固定してください。
(トラス小ネジ M4 × 6 : 4 本)

3. 脚フレーム (オプション) の取付け

※ ① ② ③ はキャビネットを壁面に取り付ける前に行ってください。

① 脚バンパーの取付け (図 1)

左右の脚の下部にバンパーを二ヶ所貼り付けてください。
(バンパー L100 : 4 本)

② 脚座金の取付け (図 2)

脚座金の手前 (前側) 2 点をキャビネット底板 (裏側) にトラス小ネジ M6 × L15 にて固定してください。
(トラス小ネジ M6 × L15 : 4 本)

③ 脚の取付け (図 3)

脚を脚座金に固定してください。
※ 脚座金後側 2 点は脚固定と兼用です。
(トラス小ネジ M6 × L15 : 8 本)

④ 脚と床の固定 (図 4)

床固定金具 (L 金具) を脚に取付け (長穴の方) 床にトラスタッピンネジ M4 × L25 にて固定してください。
※ 床暖房及び配管などに注意してください。
(トラスタッピンネジ M4 × L25 : 2 本)
(トラス小ネジ M4 × L5 : 2 本)

(図 1)

(図 2)

(図 3)

(図 4)

脚座金と脚固定ネジ兼用

4. 配管カバー (オプション) の取付け

① 上配管カバーの仮付け (図 1)

下配管カバー取付用板の位置決めのため、一度キャビネットに上配管カバーを仮付けしてください。
(トラス小ネジ M4 × 10 : 2 本)

② 下配管カバー取付用板の位置決め (図 2)

下配管カバー・配管カバー取付用板は出荷時、ネジ止めされていますので一度取外してください。上配管カバーを基準に下配管カバー取付用板を取付けてください。
(トラスタッピンネジ M5 × 16 : 4 本)

(図 1)

(図 2)

後ろの補強フレーム穴に上配管カバーのツメを挿入して前側2点にネジを取り付けてください。

上配管カバー

下配管カバー取付用板

4 設置後の調整・確認

《各部の調整》

設置完了後は、引出しなど、がたつき・緩み・傾きがないことを確認してください。調整が必要な場合は、取扱説明書「各部の調整」の要領で調整してください。

《設置後の確認》

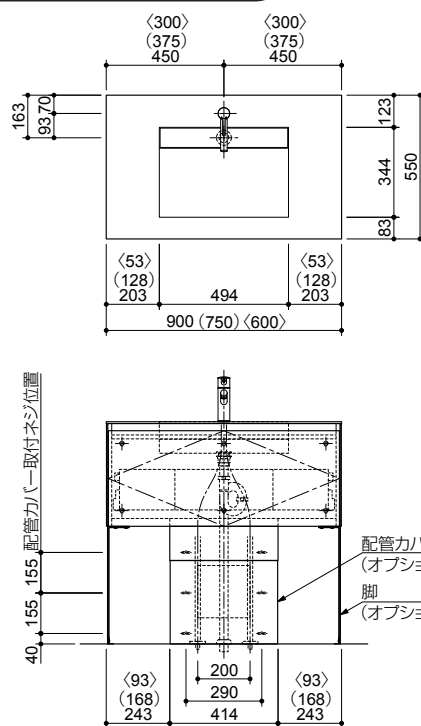
● 設置状況の再確認

- 引出しが、確実に取付けられていることを確認してください。
- 水栓金具・排水器具が、確実に取付けられていることを確認してください。
- 必ず洗面ボウルと排水トラップ接合部、および給排水接続部の水漏れ検査を行ってください。

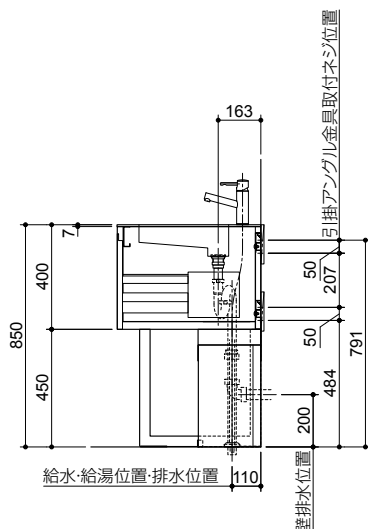
● 設置後のクリーニング

- キャビネットや引出しのホコリ・汚れは、柔らかい布で拭き取ってください。

5 給排水位置



※ 〈 〉 内寸法はW600タイプを示す
※ () 内寸法はW750タイプを示す



miratap

株式会社 ミラタップ miratap inc.

● お客様相談センター 受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。
<https://www.miratap.co.jp>

TEL : 0120-468-838

FAX : 0120-382-096

